

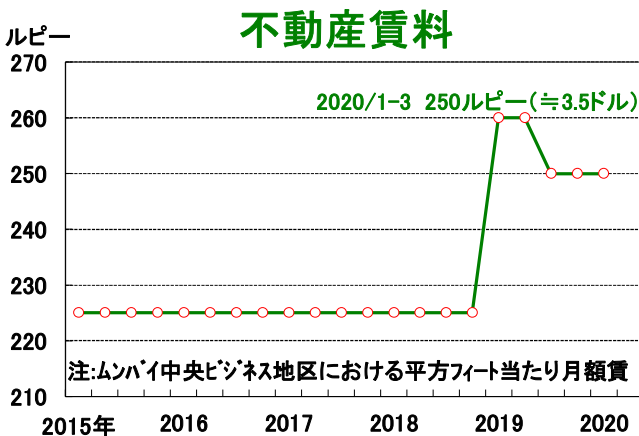
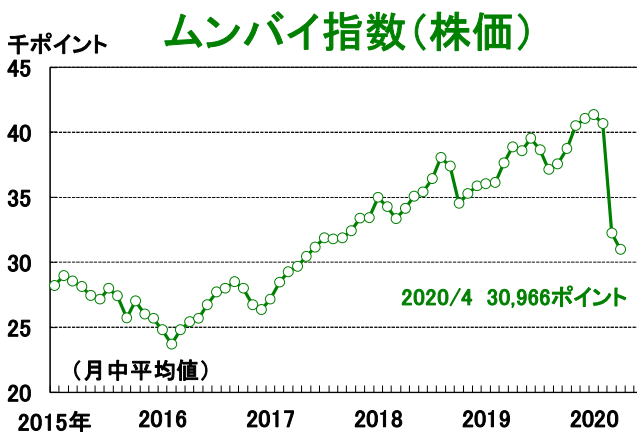
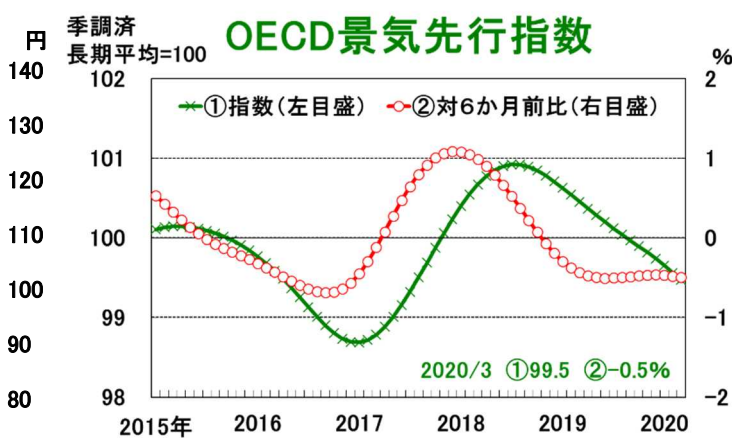
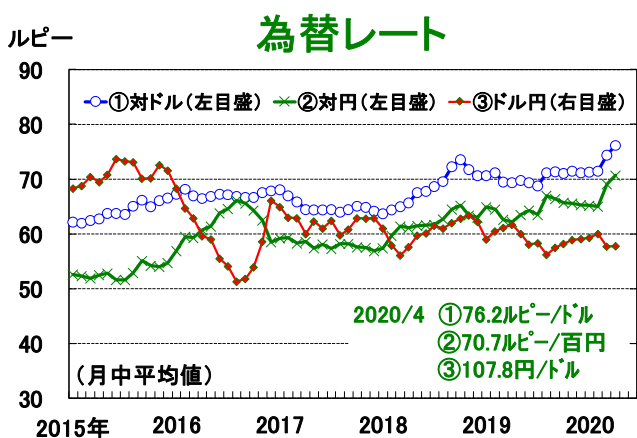
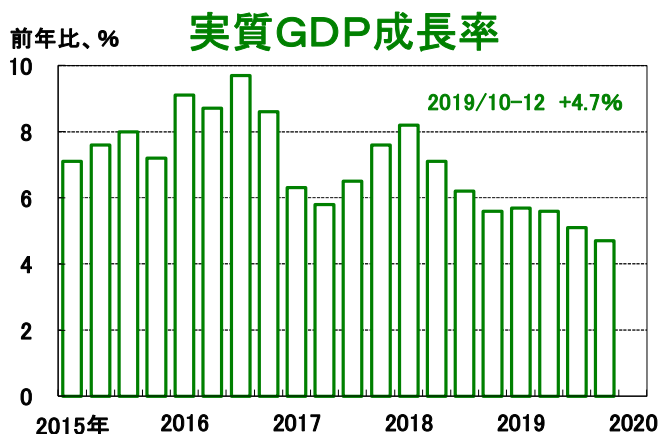
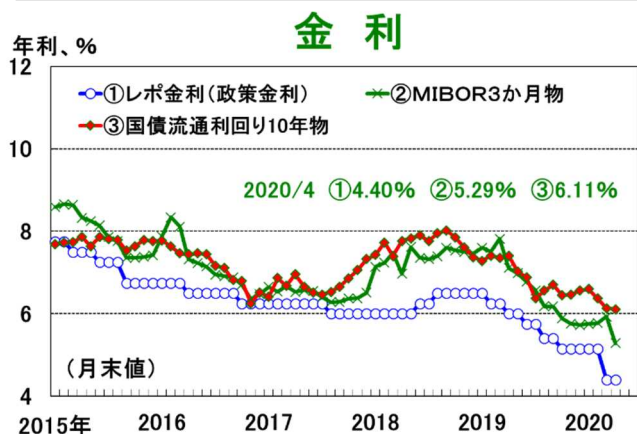
グラフで見るインド経済 2020年5月号(No. 125)

インド景気は、インド全土における新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、急激に悪化している。3月にはモディ政権によるロックダウンで多くの商業施設が営業停止に追い込まれたため、新車販売台数が前年水準の半分となるなど、個人消費が大きく落ち込んだ。企業部門でも、多くの工場が閉鎖を余儀なくされたことから、弱含みの動きが目立っている。3月の輸出は前年比-34.6%と激減し、コア産業生産指数も同月に同-6.5%と前年水準割れとなった。続く4月の製造業PMIは27.4(中立水準は50)と統計開始(05年)以来の最低水準を記録した。

【足元の景気判断】

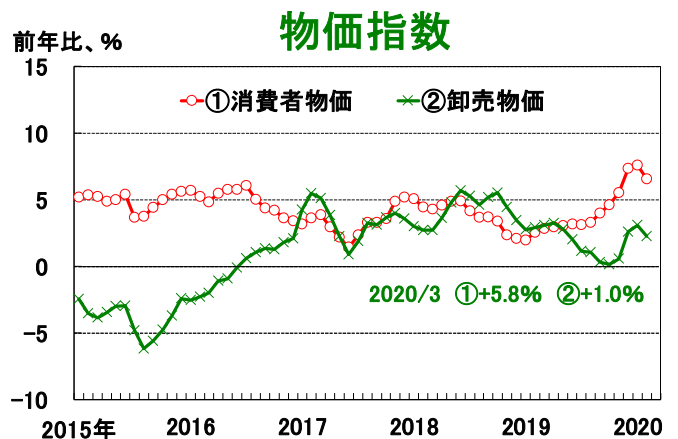
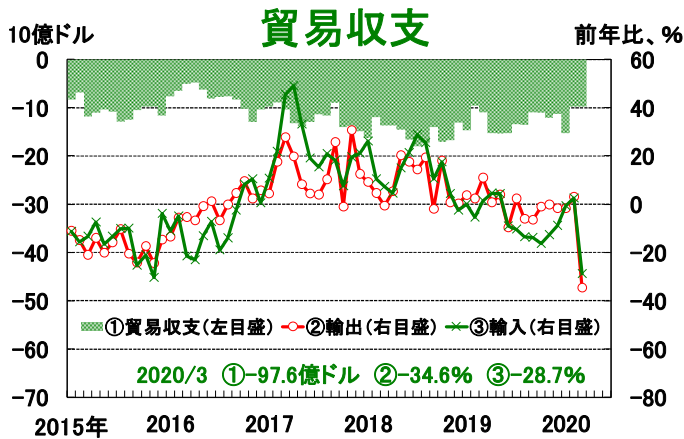
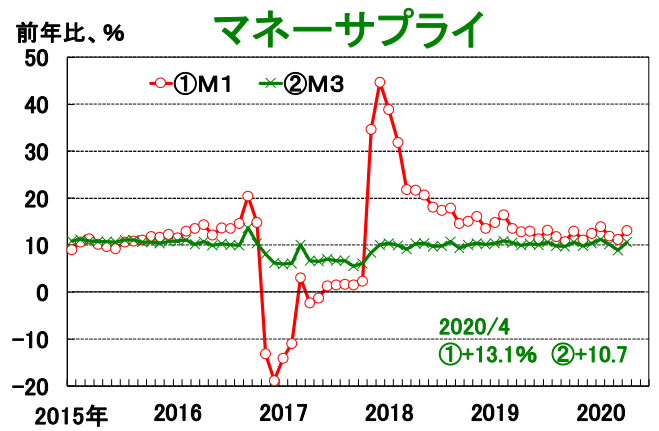
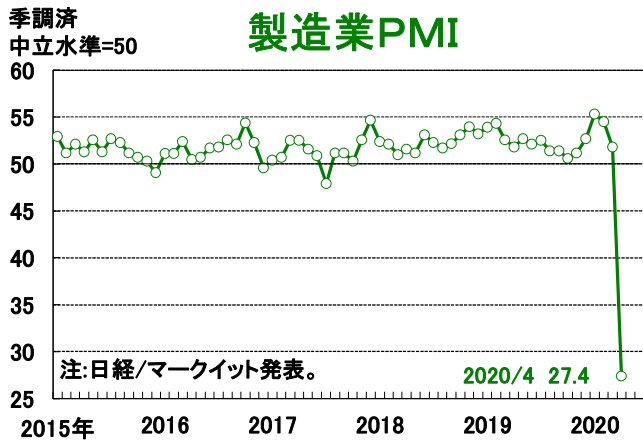
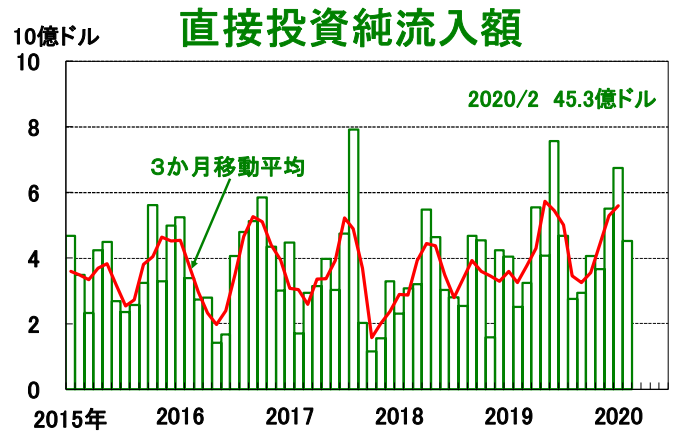
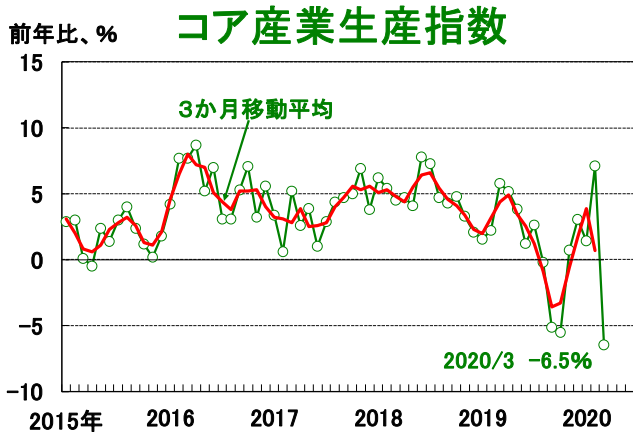
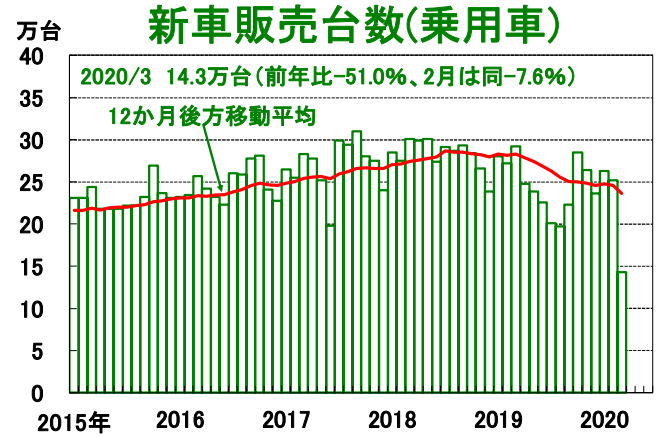
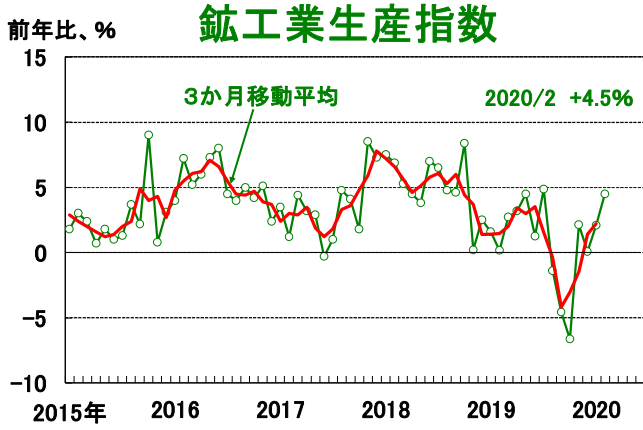
指標	景気全般	輸出	新車販売	コア産業生産	製造業PMI
判断結果	↓	↓	↓	↓	↓

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。